

信越放送

活動名	小学校のメディアリテラシー・出前授業の実施
実施期間	令和7年11月21日
実施回数	学校訪問1回

【実施学校】 長野市立徳間小学校

【事業実施の成果・課題】

<授業内容>

徳間小5年生は今年度、授業で放送局を見学していて、今回は、その内容を補うような形で、メディアリテラシーの考え方や、日ごろのニュースの見方などを伝えた。

「ニュースができるまで～熱血太郎奮闘記～」を視聴してもらい、ニュースの取材～放送、情報発信について、見学では得られない具体例を学んでもらった。また、実際に放送で使ったニュース原稿にも触れてもらい、キャスターが現場取材やニュースを伝える際に大切にしていることを話した。

<事業実施の成果>

「ニュースができるまで」のDVD視聴は児童の理解を助けた。また、放送で使用する原稿に触れ、実際にニュースを伝えるキャスターが授業を行ったことは、児童の興味・関心を高めた。

<課題>

音楽室で3クラス90人に対して授業を行ったが、一方的にならないように質疑応答の時間を大切にしたい。次年度以降は原稿を読む時間を設けるなど、もっと個別に対応してあげられるような授業を考えていきたい。

【事業担当者・講師の感想】

DVD視聴や原稿に触れてもらったことで、普段は見ることができない放送現場の世界を知ってもらうことができた。

放送業界を身近に感じてもらいながら、物事を多角的に見る目を養うきっかけになれば幸いで、子どもたちのメディアリテラシーの構築につながればと思う。

【教諭・子どもたち・視聴者などの感想】

＜教諭の感想＞

- ・DVD が非常によくまとまっていてわかりやすかったです。キャスターが講師ということで、話し方がとても落ち着いた口調で聞き取りやすい声で、さすがアナウンサーだなと思いました。
- ・徳間小の子どもたちに関するニュースの原稿を用意してもらい、とてもありがたかったです。
- ・子どもたちの質問にも（どんな質問にも）お答えいただき、ありがとうございました。

＜子どもたちの感想＞

- ・社会科見学で別の放送局は行ったけど、実際にアナウンサーの話を聞くことはできなかったの、アナウンサーはどんなお仕事をするのかを詳しく知ることができてよかったです。
- ・VTR を見ているときに私が 1 番大切かなと思ったのは「速報性」です。ニュースでは最新で実際にあったことをわかりやすくまとめてみんなに届けるので、それが大事かなと思いました。
- ・社会見学の時もテレビ局で話を聞く機会がありましたが、取材などについて初めて知ることがたくさんあってとても楽しかったです。